

キラッとかなら安心のまち

広報 かなら

10 KANRA TOWN
2019/No.727



予期せぬ出会いに感動と感謝！ホストタウン交流
(関連記事は2ページ)

content.

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 4 町の家計簿 平成30年度決算のお知らせ | 12 教育のひろば 小幡小学校の取り組み |
| 7 後付け安全運転支援装置設置費補助スタート | 14 いつまでもお元気で ～長寿を祝福～ |
| 8 証明書自動交付機リニューアル | 17 町のわだい 手話で広がるコミュニケーション 甘楽中 |
| 10 第9次ハルビン市訪問中学生研修団報告 | 21 いきいきクラブ活動紹介 — 甘公書道愛好会 — |

ホストタウン交流始まる！



オラ ニカラグア
Hola! Nicaragua



「Hola」はスペイン語で「こんにちは」という意味です

9月10
~12日

ニカラグア選手団来町
〜神様がくれたニカラグアとの交流の縁〜

韓国で開かれたU-18(18歳以下)ベースボールワールドカップに出場したニカラグアの選手団27人が甘楽町に滞在しました。
これは、台風15号の影響で帰りの飛行機が欠航になった同選手団が成田空港に足止めされているとの連絡を受け、急遽町で受け入れを行い、交流が実現したものです。

↑笑顔でコミュニケーションをとる甘楽中学生とニカラグアの選手たち

→こんにやくパークでこんにやく製品をプレゼント



給食後、甘楽中学生と記念写真

選手団は滞在中、群馬ダイヤモンドペガサスやこんにやくパークを訪問したり、甘楽中学校で生徒と一緒に給食を食べ、同校野球部と野球交流も行い、友好を深めました。
選手団長のエベル・ロペスさんは「神様が導いた縁に団員全員が感謝の気持ちを持っています。ニカラグアでも甘楽の皆さまのことが報道され、国民に知らされています。短い期間ではありましたが、一生忘れることのできない思い出をくれた甘楽の皆さま、ニカラグアと甘楽町の友情に幸あれ！」と話されました。

甘楽中野球部
部長

新井 琉惟さん(2年)

「言葉は通じないけれど、野球を通して初めて海外の人と交流ができ、短い時間でしたが楽しく過ごせました」



貴重な時間を過ごした甘楽中野球部とニカラグア選手団の皆さん

ニカラグアを知る講演会開催

ニカラグア共和国を広く知る機会を作ろうと、9月に講演会が開かれました。

9月2日

JICAニカラグア事務所の名井弘美所長を講師に迎え、「きっと好きになるニカラグア」の講演会が町公民館で開かれました。町議会議員や教育委員会関係者、国際交流振興協会役員、町職員など約100人が参加し、ニカラグアの歴史や政治、文化、生活習慣などについて理解を深めました。



9月20日

鈴木康久駐ニカラグア特命全権大使を講師に迎え、「ニカラグアの文化と経済」と題した講演会が甘楽中学校体育館で開かれました。参加した同校生徒330人と関係者は、ニカラグアの自然や産業、食べ物や祭りなどの説明を受け、熱心に耳を傾けていました。会場には、ロドリゴ・コロンネル駐日特命全権大使も駆け付け、ニカラグアをより身近に感じる機会となりました。



鈴木大使



9月20日 ニカラグア料理の給食メニュー化を検討 料理試食会

ニカラグア料理の給食メニュー化に向けた試食会が甘楽中学校食堂で開かれ、給食センター職員や同校教職員が参加し、鈴木康久大使とロドリゴ・コロンネル大使も同席しました。

青年海外協力隊員としてニカラグアで活動経験のある楊樹奈さん(埼玉県在住)が作ったカルネアサーダ(焼肉)やガジョピント(豆ご飯)など8品を試食し、意見交換を行いました。今後、給食の新メニューとして取り入れられるよう検討していきます。



ニカラグア料理の説明をする楊さん(中央)

9月18日

中南米研修員と園児が交流

JICA青年研修で日本の中小企業振興の技術や制度を学ぶため、9月11日〜28日に県内を中心に滞在していた中南米の研修員など15人が、小幡幼稚園を訪問しました。園児25人は、歌で研修員を歓迎した後、手遊びや鬼ごっこをしたり、ポリビアの研修員による踊りを見て楽しみました。また、一緒に給食を食べ、交流を深めました。

研修に同行したニカラグア出身のマルビン・フェルナンデスさんは「甘楽町はとてもきれいで、山の景色はニカラグアと似ている。選手団は日本人の優しさや日本のふるさとを感じられる町をとても喜ぶと思う」と話されました。



手遊びで楽しく交流した園児と研修員

健全な財政運営を目指して

一般会計の歳入総額は51億7,567万3千円、歳出総額は49億4,509万8千円となり、前年度と比較すると歳入で1億3,534万9千円の減額(2.5%)、歳出では1億2,120万4千円の減額(2.4%)となりました。

前年度と比較して減額となった要因は、歳入では、平成29年度に「にこにこ甘楽」改修工事に借入れ(町債)を行ったものが皆減し、町債が1億6,210万円減額となったこと、歳出では、「にこにこ甘楽」改修工事の皆減により衛生費が2億7,645万6千円の減額となったためです。

町の借金である町債の借入れ額は返済額を下回っていることから、町債の残高は減少し、貯金にあたる財政調整基金をはじめ基金残高も前年度より増えていることから、1年間の財政状況は健全であったといえます。

町の家計簿

キラッと輝くまちづくり

平成30年度の一般会計と特別会計の決算が、町議会9月定例会で認定されましたので概要をお知らせします。 ■企画課財政係 内線243



①

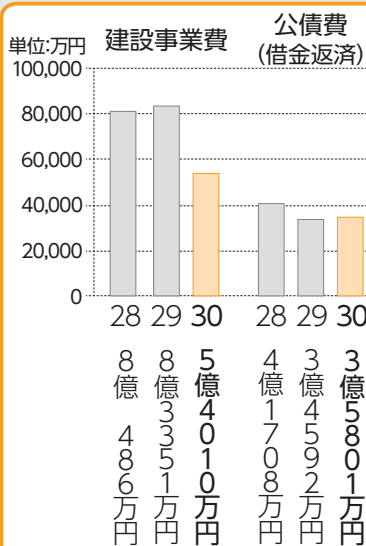
織田宗家七代の墓と周辺の良好な景観形成を目的とした織田公公園。写真は30年度に整備した①織田式塀②トイレ



②

町の財布の中身を4つの視点からチェック

(棒グラフは平成28年度から30年度の推移)

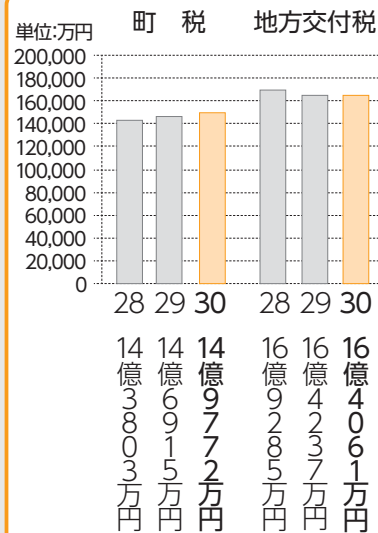


歳出の状況

ムダなく使われたか

建設事業費は「にこにこ甘楽」改修工事や旧一中校舎等解体工事が終了したことにより、35.2%の減少となりました。

建設事業などを行う際に借金をした返済については、甘楽中学校建設に伴う返済が開始されたことにより、3.5%の増加となりました。



歳入の状況

財源は安定しているか

太陽光発電設備の増加や企業誘致による減免措置が終了したことなどにより固定資産税が2.3%増加し、また、税の徴収強化を図ったことにより滞納繰越分が増収し、町税全体では1.9%の増加となりました。

地方交付税は、基準財政収入額にあたる法人町民税所得割など町税が増加したため0.1%の微減となりました。



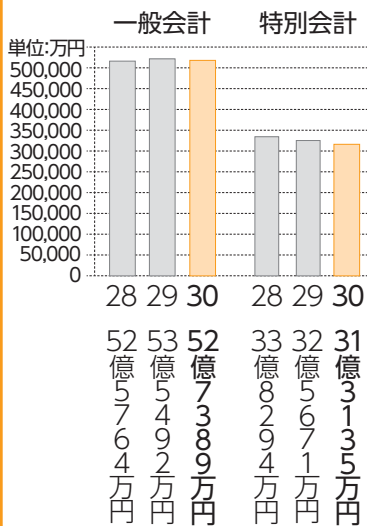
一般会計決算額

歳入 51億7,567万円

●歳入		(単位:万円)		
内 訳	30年度	29年度	対前年比	
自主財源	町 税	14億9,772	14億6,915	1.9%
	使用料および手数料	1億4,036	1億5,207	▲7.7%
	繰入金	6,354	7,724	▲17.7%
	繰越金	2億4,472	2億2,084	10.8%
	諸収入	2億 711	1億4,093	47.0%
	分担金・負担金・財産収入・寄付金	4,554	6,773	▲32.8%
	計	21億9,899	21億2,796	3.3%
依存財源	地方交付税	16億4,061	16億4,237	▲0.1%
	国庫支出金	3億6,830	4億3,720	▲15.8%
	県支出金	3億2,568	3億 897	5.4%
	町 債	2億4,520	4億 730	▲39.8%
	譲与税、交付金など	3億9,689	3億8,722	2.5%
	計	29億7,668	31億8,306	▲6.5%
合 計	51億7,567	53億1,102	▲2.5%	

歳出 49億4,510万円

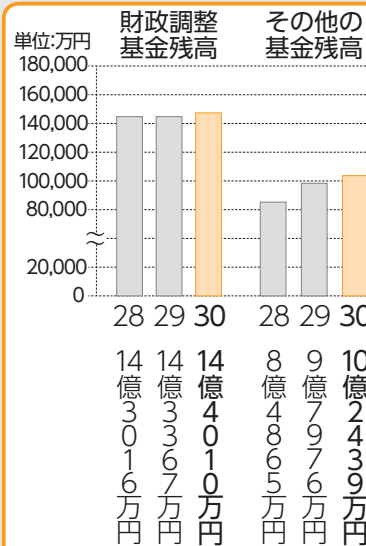
●歳出		(単位:万円)		
内 訳	30年度	29年度	対前年比	
議会費	7,637	7,683	▲0.6%	
総務費	9億6,931	9億6,253	0.7%	
民生費	12億4,050	12億 780	2.7%	
衛生費	3億8,511	6億6,157	▲41.8%	
労働費	2	2	0.0%	
農林水産業費	3億6,796	3億 257	21.6%	
商工費	1億2,924	1億3,386	▲3.5%	
土木費	4億9,542	4億9,583	▲0.1%	
消防費	2億8,548	2億8,416	0.5%	
教育費	6億3,768	5億9,522	7.1%	
災害復旧費	—	—	—	
公債費	3億5,801	3億4,591	3.5%	
合 計	49億4,510	50億6,630	▲2.4%	



返済に努めているか
借金(町債)の残高

一般会計では、30年度に消防団詰所建築工事、甘楽町文化会館の舞台音響設備改修工事などで町債の借入れを行い2億4,520万円の借金をしましたが、元金分の返済額が3億2,623万円でしたので、残高は前年度末に比べて8,103万円の減少となりました。

特別会計では、農業集落排水、公共下水道合わせて1億1,540万円の借金をしましたが、元金分の返済額を下回りましたので、残高は減少しました。今後も後年度の負担を考慮した借入れ、返済に努めます。



もしもの時の蓄えは
大丈夫か 貯金(基金)の残高

30年度に基金に積立てた金額は2億8,460万円です。これは、節約してできたお金や寄付金などを貯金したものです。そのうち、一般家庭の貯金にあたる財政調整基金は、643万円増加して14億4,010万円となりました。

その他の基金残高は10億2,439万円で、基金全体では前年比2.1%増の24億6,449万円となっています。



より詳しい内容を
公開しています

役場と甘楽町図書館（ら・ら・かんら）に決算書を備えてあります。業務時間内に誰でも閲覧することができます。

また、町ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.town.kanra.lg.jp/>

特別会計決算額

(単位：万円)

事業名	歳入総額			歳出総額		
	30年度	29年度	対前年比	30年度	29年度	対前年比
国民健康保険	15億9,392	17億6,679	▲9.8%	15億 641	16億9,280	▲11.0%
介護保険	11億5,292	11億1,485	3.4%	11億3,382	10億9,697	3.4%
農業集落排水	1億6,894	1億5,200	11.1%	1億6,483	1億5,150	11.2%
公共下水道	4億8,820	4億8,236	1.2%	4億8,769	4億8,181	1.2%
後期高齢者医療	1億4,008	1億3,014	7.6%	1億3,998	1億3,000	7.7%

水道事業会計決算額

(単位：万円)

年度	収益的収支（税抜）		資本的収支（税込）	
	収入	支出	収入	支出
29年度	2億4,986	2億2,230	279	1億2,150
30年度	2億4,746	2億2,315	247	1億2,258

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金、消費税および地方消費税資本的収支調整額で補いました。



甘楽第一産業団地（金井）の配水管布設工事で設置した消火栓

監査委員の視点

『平成30年度 甘楽町決算審査に思う』

代表監査委員 山田利和

元号が「平成」から「令和」に改まり、国民の誰もが平和で希望にあふれた時代になることを願っていることでしょう。

さて、平成30年度の決算審査も去る8月21日から3日間実施し、所定の手続きに基づき審査した結果、一般会計並びに各特別会計は予算編成方針の趣旨に沿った適正な事業運営がなされ、健全財政に努力されたことが認められました。

1. 歳入について

町税の収納状況は、収納率が97・0%と昨年よりも1.2%上昇しているとともに前年度よりも不納欠損額が大幅に減少しているため、収納対策に成果が認められます。関係職員の皆さまに敬意を表するものです。引き続き不納欠損処分に至らぬよう個々の状況を十分に調査のうえ、その処分については引き続き厳正に運用するよう要望します。

2. 歳出について

今後、社会情勢や厳しい財政状況をしっかりと認識し、経費の節減に向け事務事業の簡素化・効率化を図り、費用対効果を考慮のうえ補助事業の見直しにも積極的に取り組まれます。

世界全体の政治や経済が大きく変動している時代の中で、日本は安定しているかのように思われますが、厳しい状況にあることは明白です。特に日本は過去に経験のない人口減少という課題を抱え、大きな転換期を近い将来迎えるときが来ています。より厳しい財源の中でも住民の福祉の増進に努め、最小の経費で最大の効果を挙げられるよう創意と工夫をもって予算執行をしていただき、常に組織および運営の合理化に努め、ほかの地方公共団体や民間の協力とともに規模の適正化を図ることが望まれます。



決算書類の審査
山田利和代表監査委員（右）
山崎澄子監査委員（中央）

安全運転支援装置で安心ドライブ

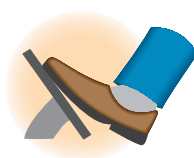
■総務課庶務係 内線211



10月1日スタート！高齢運転者向け 後付け安全運転支援装置設置費補助

高齢者のアクセルとブレーキの踏み間違いによる事故が全国で相次いで発生しています。

町では、高齢運転者の交通事故の防止と事故時の被害軽減を目的に「後付け安全運転支援装置」の設置費用の一部を補助します。



■補助対象者

町内在住の70歳以上で、自動車運転免許証を保有する、町税を滞納していない人

■対象となる装置

アクセルペダルの踏み間違いなどによる急加速を抑制する装置

■対象の自動車

- ・自動車検査証に「自家用」と記載された自動車で、原則として申請者が所有者欄もしくは使用者欄に記載されていること
- ・安全運転支援装置を設置することが可能である自動車
- ・町内を使用の本拠とする自動車

■補助対象経費

令和元年10月1日以降の安全運転支援装置の購入・設置費用

■補助額

補助対象経費の3分の2

※1,000円未満切捨て、上限5万円

■申請手続き

補助金を希望する人は、装置を購入し設置する前に町総務課庶務係にお問合せください。

装置の設置前に

ご連絡ください



紹介します

甘楽町教育長



近藤秀夫さん
(福島・再任)

任期
令和元年10月1日
から3年間

教育委員会は、教育長と4人の教育委員で組織され、教育の方針や施策を決定します。

固定資産評価 審査委員会委員



友松義和さん
(福島・新任)

任期
令和元年9月30日
から3年間

固定資産評価審査委員会は、土地や建物の評価額についての不服を審査し決定します。

水曜日 は延長業務日

毎週水曜日は夜7時15分まで全ての役場業務を延長しています。

お仕事帰りなどにぜひご利用ください。



町発足60周年記念事業

カウントダウン記念写真

11月4日(月・振休)に町文化会館で開催する「町発足60周年記念式典」に向け、町民や町にゆかりのある60組が写真でカウントダウンを行っています。町ホームページで毎日更新しているほか、式典当日には60組全ての写真を文化会館に掲示します。

→町HPはこちら



記念式典まであと34日

証明書自動交付機リニューアルのご案内

■住民課住民係 内線264・住民課税務係 内線262

役場玄関に設置されている「証明書自動交付機」で交付できる証明書を10月1日から追加します。引き続きご利用ください。



	自動交付機で 交付できるもの	手数料
今までの交付証明	<ul style="list-style-type: none"> ●住民票（世帯全員） ●住民票（世帯一部） ●印鑑証明書 ●所得証明書 ●課税証明書 	1通 200円
10月1日～交付できる証明	上記の証明書に下記の証明書が追加 <ul style="list-style-type: none"> ●マイナンバー入りの住民票 ※選択した場合のみ ●所得・課税・扶養証明書(所得・課税・扶養状況を含む全部証明) 	1通 200円
利用時間	午前7時30分から午後8時まで (365日利用が可能です)	

※証明書自動交付機を利用する場合は、印鑑登録をした際に交付される印鑑登録証（かんらまちカード）と、それに付けた暗証番号が必要です。



※印鑑証明書、所得証明書、課税証明書、所得・課税・扶養証明書については、ご本人以外のもは交付できません。

※青い登録証をお持ちの人は、かんらまちカードに無料で切り替えできます。手続きには、本人が登録証を持参し、運転免許証などによる本人確認が必要です(切り替えは平日のみ)。

幼児教育・保育の無償化が始まりました！

■学校教育課学校教育係 内線510・健康課福祉係(にこにこ甘楽) (67) 7655 内線602

10月から無償



幼稚園、保育園、認定こども園などを利用する3歳から5歳までの全ての子どもと「0歳から2歳までの子ども」で、町民税非課税世帯の子ども」の利用料が無償化となりました。

ただし、教材費、行事費などは無償化となりませんので、引き続き保護者負担となります。

幼稚園や認定こども園で実施する預かり保育

幼稚園などの教育標準時間後に園で実施する預かり保育も、町から「保育の必要性の認定」(※)を受け、世帯は無償化の対象となります。

た。今後、就労などにより保育の必要性が生じる場合は町学校教育課へお問合せください。

町独自の第3子以降の無料化制度該当世帯は、引き続き無料で利用できます。

※「保育の必要性の認定」は、就労など保育園の利用と同等の要件となります。



■問合せ先
幼稚園に関すること…学校教育課
学校教育係
保育園に関すること…健康課福祉係

全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします

■学校教育課学校教育係 内線510・511

小学6年生と中学3年生を対象(今年4月実施)

(1)平均正答率

国語は全国や県平均と比べて約1〜2ポイント下回る結果でした。算数は全国や県平均と比べて約1〜2ポイント上回る結果でした。

小学校

中学校

国語は全国や県平均と比べて約1ポイント上回り、数学は全国や県平均と比べて約4ポイント上回る結果でした。今回初めて実施された英語は、全国や県平均と比べて2〜3ポイント下回りました。

■小学校平均正答率 (%)

	国語	算数
甘楽町	63.0	67.0
群馬県(公立)	65.0	65.0
全国(公立)	63.8	66.6

■中学校平均正答率 (%)

	国語	数学	英語
甘楽町	74.0	64.0	54.0
群馬県(公立)	73.0	60.0	57.0
全国(公立)	72.8	59.8	56.0

※町や県の平均正答率は四捨五入した値

するために何をすべきか考えることがありますが」という質問に対して、「当てはまる」と回答した児童の割合が、全国平均を大きく上回りました。

一方、中学校でも「人が困っているときは進んで助けていますか」のほか、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」「読書は好きですか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した生徒の割合が、全国平均を大きく上回りました。

(2)児童・生徒への

質問紙調査結果



今年度は町内の小中学校において、英語を担当する先生がほかの小中学校へ行って授業をしたり見合ったり、あるいは英語の教え方などについて話し合ったりする取り組みを進めています。中学生だけでなく小学生の英語力の育成にも力を入れていきます。

児童・生徒の質問紙調査について、小学校では「人が困っているときは進んで助けていますか」「将来の夢や目標を持っていますか」「今住んでいる地域の行事に参加していますか」「地域や社会をよく

こうした結果から、甘楽町の子どもたちが、心身ともに健やかに成長していることがうかがえます。今後とも、家庭や地域の皆さんの温かいご支援・ご協力をよろしくお願ひします。



善意の紹介

●飯野文江さん(埼玉県上尾市)
甘楽町風景写真11点を寄付されました。

●楽山園の春・夏・秋・冬各1点

●羽ばたけ未来へ 1点

●御殿のお月見会組み写真3点

●月夜の宴 1点

●三軌展 村祭り 2点

●富岡かぶらロータリークラブ(富田昭仁会長)
グラウンド整備用の木製トンボ6本を寄付されました。

●丸澤桂子さん(善慶寺)
公民館大会議室のピアノカバー一式を寄付されました。

善意に深く感謝し、
広く皆さんにお知らせします



「ありがとう」 家族の支えが 夢への一歩 (甘楽中2年 田中優里奈)
伝えたい 心を満たす ありがとう (甘楽中2年 三森亜紀)

甘楽町青少年育成推進員連絡協議会が平成30年度に募集した「家庭の日」標語の優秀賞作品です。(学年は30年度・敬称略)

毎月
第1日曜日
家庭の日



第9次ハルビン市訪問中学生研修団報告

壮大な中国の地で学んだ中学生

第9次ハルビン市訪問甘楽町中学生国際交流研修団15人が8月16日から23日まで、中国ハルビン市や北京市を訪問しました。中学生12人は、8月上旬に甘楽町を訪れたハルビン市の子どもたちと交流を図り、中国の歴史や文化、生活習慣などを肌で感じる貴重な体験をしました。団長・団員の感想を紹介します。(敬称略)

ハルビン市訪問を終えて

■ 団長 近藤秀夫(町教育長)

8月23日、団員全員元気に役場に到着し、団長の任を果たすことができました。研修を支えていただいた多くの関係者の皆さまに心から感謝申し上げます。

団員たちは、今年来町した研修団との再会、教育局長との懇談や夕食会などを通して、ハルビン市と甘楽町の友情の深さを実感することができました。

ハルビンと北京でのたくさん体験が、個々の成長と町の国際交流の進展に大きな力となってくれと思っています。

研修団員の感想

■ 飯塚真大(甘楽中2年)

中国の食や文化、歴史的な建造物など、日本には体験できないようなことをたくさん体験して、日本と中国の違いを学ぶことができました。

■ 山田日香梨(甘楽中2年)

中国では、どんな所に行っても人が多く、甘楽町との違いを感じられました。この経験で得られた国際感覚を、今後の生活にいかしていきたいです。



太陽島公園



↑ 2週間ぶりに感動の再会を果たした両市町の研修団員
←中国の文化を知り、交流を深めた切り絵制作、笛演奏、^{たこ}凧作り

✓
■ 近藤 慶(中央中等中2年)
この研修で、中国の歴史や文化、人々の暮らしを知ることができ、また、ハルビンの小中学生と交流を深め、人と人とのつながりの大切さを学びました。

■ 浦辺 惟愛(甘楽中1年)
中国と日本の食や文化の違いを体験することができました。また思いがけないことも多くありましたが、自分で考えて行動することができたと思います。

■ 大河原 楓太(甘楽中1年)
中国に行くと、現地の人たちがとても優しく接してくれたので、行く前の印象がとて変わりました。また中国に行く機会ができれば、ゆっくり旅行したいです。

■ 小浦場 柚奈(甘楽中1年)
今回の経験で中国の歴史や文化などの日本との違いがわかりました。自分の足で歴史的な建造物などに触れられて良かったです。貴重な体験ができました。

■ 吉田 寛菜(甘楽中1年)
中国の食や文化はイメージと違い、おどろくことが多かったんです。でも、研修団員と過ごした8日間は、とても楽しく勉強になりました。



↑ハルビン市でのお別れ夕食会
←代表してお礼の言葉を述べる飯塚さん



■ 松井 夢翔(甘楽中1年)
僕は中国で、世界の広さを実感しました。この貴重な体験は、生涯ずっと心に残り、僕の人生に役立つと思います。無事日本に帰れて良かったです。

■ 山本 一晴(甘楽中1年)
中国の人たちが甘楽町に来た時に友だちになった人と前進小学校で再会して、一緒に交流をしたことがとても楽しかったです。貴重な体験ができました。

■ 浦辺 陽生(甘楽中1年)
日本と中国の文化や習慣の違いを自分の目で見て感じる事ができました。日本ではできない貴重な体験もできたので、研修団に参加して良かったです。

■ 大野 蒼月(甘楽中1年)
中国の言葉、文化、食べ物すべてが初めての経験で、毎日がとても楽しく充実していました。案内してもらった名所などはどれも忘れられない思い出です。

■ 山内 琉我(甘楽中1年)
想像していたイメージと実際は違いました。とても過ごしやすかったです。中国で知りたいと思っていた歴史や文化を学べ、とても充実した研修でした。



万里の長城

教育のひろば



小幡小学校の取り組み

体験して 学んで

小幡小学校
校長 見友勝久
児童 169人

「教育のひろば」とは
各学校や幼稚園の特色ある取り組みを紹介するコーナーです。
編集委員は、教育委員会の広報委員会に所属する各学校や幼稚園の教員です。

一年生 りょうじにいったよ
(埼玉県こども動物自然公園)



乳しぼりをしたよ

●やなぎさわ めい
かんがるうをみるのが、たのしかったです。どうしてかというと、かんがるうがしっぽではねたからです。

●たかの なずな
ちちしぼりがたのしかったです。どうしてかというと、うしのおっぱいが、ぷにゅぷにゅだったからです。

二年生 町たんけん
●えがわ さや

わたしは、町たんけん「道のえき」に行きました。お店には、しんせんなやさいやおもちゃなどがおいてありおどろきました。しつもんだり見学したりできてとてもよかったです。

●さいとう きよら
わたしが町たんけん「一ばん思いい出にのこっていることは、「道のえき」のピザが、土、日曜日は、「百まいごえ」で売れているということです。びっくりしました。



これから出発です

三年生 せせらぎ・お川せきしらべ



雄川堰の見学

●有井 優真
お川せきは、ずっとつながっていて、すごいと思いました。ごみもなくいいなと思ったのでこれからもきれいにしていきたいです。

●羽鳥 心菜
お川には、貝や魚がたくさんいました。川は、つめたくてふかいところやあさいところがありました。思ったより、たくさん生き物がいて、おどろきました。

四年生 尾瀬学校
●遠橋 惇稀

おぜのしぜんはすぐ多くて、すぐはくりよくがあつて、びっくりしました。とくにミズバショウの葉の大きさがメートルくらいあったのがとてもすごかったです。

●上原 琴音
私はおぜで花や生物をいっぱい見ました。雪で曲がった木にもびっくりしました。おぜはしぜんがいっぱいで楽しい所なので、ぜひまた行ってみたいです。



尾瀬ヶ原の木道

提 言

プラス思考は伝わる

小幡小学校
校長 見友 勝久



「口にする思うことを一緒に考える場にした」と思っています。皆さまは「どんな子どもに育てたいですか?」と問われたら何を答えますか。「元気で頑張る子ども」「人に優しい子ども」などの答えが多いと思います。結論を言えば、「それを実現しましょう。」という話です。小学生になると試験の結果が数字で示されるので、その一点で子どもが評価されがちです。私が気にかけている二つの事実があります。一つ目が学力学習状況調査やPISA(国際学習到達度調査)の学習意欲、二つ目が若い社会人の上昇意欲、共に低いことです。背景には現

代社会の現状があります。では10〜20年先の社会は?研究機関は予測しています。《今の小中学生の65%は現在ない職業に就く。日本の労働人口の49%がAI・ロボットで代替可能》、未来への対応について文部科学省は、学校・家庭・地域の役割や取り組みについてHP(<https://manabi-miraimext.go.jp/>)を提案しています。また、甘楽町もA・L・T、英語教育アドバイザー教員、情報教育支援員を配置して子どもの未来に対応しています。

私はもっと身近で、誰でも、毎日できることは何?そう考えた時に「この仕事きついけどやりがいがある」「〜とは意見が合わないけど相手も考えてるんだよな」という大人の会話が子どもにいろいろなることに「やってみたい」と思わせるのではと考えます。また、子どもと道路清掃を一緒に行って、ジュースを飲みながら大人と歩く姿が見られれば体験とプラス思考で「実現できる」と信じています! 「大人の生活の充実が大切!」

五年生 妙義宿泊訓練



妙義青少年自然の家でのキャンプファイヤー

六年生 小幡歴史巡り

●三木 創太

ぼくは、織田宗家七代の墓を見て五輪塔というつくりの墓に驚きました。墓石に空・風・火・水・地と刻まれていて、意味があることが調べてわかりました。この甘楽町小幡が織田家と関わる歴史があることがわかり、すごいことだと思いました。

宝積寺は、歴史が鎌倉時代にさかのぼることがわかりました。坐禅体験では、いつもと違う時間の流れを感じました。

吹上の石樋の見学では、水を通すことが江戸時代から地域の人々

●松井 瑛汰

五月三十日、三十一日に妙義青少年自然の家に行きました。登山やキャンプファイヤーをしました。特におもしろかったのはキャンプファイヤーです。土台を組み立てるのが大変でつかれたけど、うまくできてよかったです。係の仕事として片付けなどもやってつかれましたが、また火をつけたり、土台を組み立てたりする作業をやりたいなと思いました。

の願いだったことがわかりました。先人たちのすごさを感じました。小幡の昔と今がどうつながっているのかもっといろいろ知りたくなりました。



宝積寺での坐禅体験

～長寿を祝福～

9月10
・11日

敬老会

第61回甘楽町敬老会が75歳以上の2,261人を招待して町文化会館で開催されました。



福島・新屋地区の皆さん



→古今亭駒子さんの落語
←中野新太郎さん歌謡ショー



かんら保育園児の遊戯



地域活動支援センター
あゆみの皆さんの合奏



ボランティアさんからお弁当
を受け取る招待者の皆さん

9月6日

祖父母と触れ合う会



①



③

町内幼稚園3園では、敬老の日を前に、園に祖父母を招いて「祖父母と触れ合う会」を開きました。

福島幼稚園では、園児が歌などを披露し、祖父母と手遊びで触れ合った後、運動会に飾る万国旗を作りました。給食も一緒に食べ、楽しいひとときを過ごしました。



②

- ①「かたつむり」と「チューリップ」の歌を元気に披露(年少組)
- ②手遊びで笑顔いっぱい♪触れ合いタイム(年中組)
- ③「運動会が楽しみ！」手作り万国旗の制作(年長組)

いつまでもお元気で

9月16日

敬老祝

甘楽町には米寿の88歳、白寿の99歳、100歳以上の長寿者が121人います。茂原町長と森平副町長が敬老の日に88歳、99歳、101歳以上の人を訪問し、敬老祝品として1万円分の町商工会商品券を手渡しました。なお、89～98歳の440人の皆さんには、地域の民生委員から祝品が渡されました。(年齢は令和2年4月1日現在)



吉田すゑ子さん(上野・88歳)
「畑で野菜を作り、健康づくりをしています。にこにこサロンや介護予防教室にも参加して楽しく過ごしています」



田村信昌さん(秋畑・88歳)
「ブルーベリー栽培や大根、白菜などの野菜づくりに励んでいます。体を動かして、健康維持に役立っています」



山田けささん(福島・112歳(本年度113歳)・写真中央)
山本一太郎知事が9月13日、特別養護老人ホームシルクに山田さんを訪問し、慶祝状などを手渡しました。山田さんはお礼に色紙と手作りの鍋敷きをプレゼント。同施設で穏やかな毎日を送っています。

9月18日

「ご長寿早押しクイズ」
秋畑で開催!



珍解答で盛り上がる予選大会

TBSテレビ「爆笑! 明石家さんまのご長寿グランプリ」のご長寿早押しクイズ地区予選大会が秋畑地域交流センターで開かれました。秋畑地区の25人が参加し、テレビ放送される本大会への出場を目指してクイズに挑戦しました。地域の代表に選ばれた場合は、12月29日(日)放送予定の番組出演に向け、関東大会へ進みます。



横山敏子さん(福島・88歳)
「趣味の編み物をしたり、短歌を詠んで、ゆったりとした時間を過ごしています」



堀越けささん(金井・88歳)
「本を読むことが好きなので、ら・かんらを利用して頂いています。友だちと一緒に散歩も楽しんでいます」

国民年金からのお知らせ

■ 住民課住民係 内線264

年金を受給している皆さんへ

『令和2年分扶養親族等申告書』の提出はお済みですか？

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされます。

課税対象となる受給者の人には、「扶養親族等申告書」が9月中旬ごろに日本年金機構から送られています。下記の確認シートで提出が必要となった人は、提出しないと各種控除が受けられなくなる場合がありますのでご注意ください。

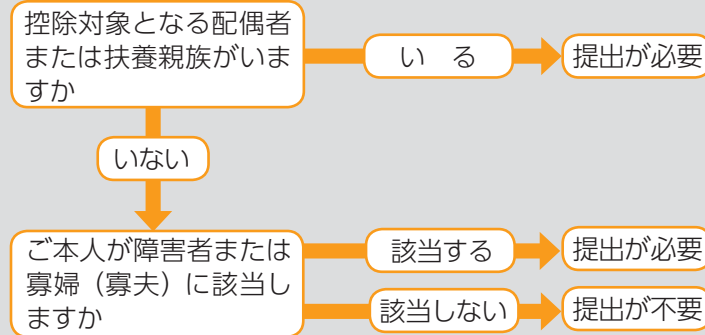
令和2年分「扶養親族等申告書」が送付されている人

年齢	65歳未満	年金額が108万円以上
	65歳以上	年金額が158万円以上



早めに提出してね！

申告書の提出が必要かどうかの確認シート



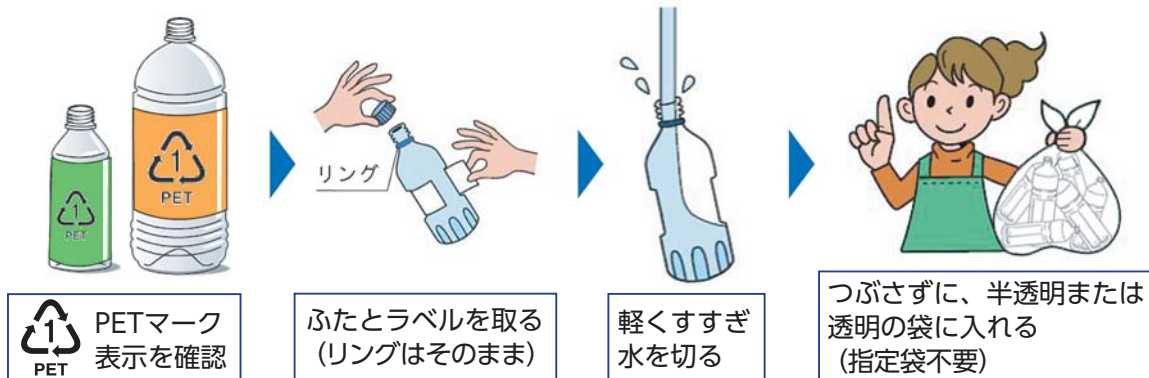
■ 問合せ先

扶養親族等申告書お問い合わせ
ダイヤル
0570(081)240
高崎年金事務所
027(322)4299

vol.125

環境保健協会からのお知らせ

ペットボトル 正しく捨てていますか？



ペットボトルをその他のごみに混ぜないでください！

ペットボトルが燃やせるゴミに混ざってゴミステーションに出されていることがあります。ペットボトルは燃やすと有害物質を発生させるだけでなく、焼却炉を傷める原因にもなります。ペットボトルはその他のごみと一緒にせず、きちんと分別して、ペットボトルごみの日に捨てましょう。

■ 問合せ先 住民課環境係 内線269

身近な情報をお寄せください

総務課行政係 内線213・214

✉gyousei@town.kanra.lg.jp

共に生き、安心して生活できる社会へ 福祉パレード

メッセージを朗読する木野さん(右)



9月の知的障害者福祉月間にちなみ、知的障害者への理解や協力、福祉施設などの環境整備を呼びかける福祉パレードが、9月10日に来庁しました。

甘楽町手をつなぐ育成会の木野芳枝さん(小川)が「障害のある人たちが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、引き続き基盤の整備をお願いします」と朗読し、メッセージを茂原町長らに手渡しました。

また、地域活動支援センターあゆみの皆さんは花束を茂原町長、富岡議会議長、近藤教育長へ手渡しました。

手話で広がるコミュニケーション 甘楽中

甘楽中学校(飯塚真琴校長)では、9月13日に3年生106人を対象にした手話教室を開きました。

生徒たちは、講師の土筆信幸さん(白倉)から聴覚障害者や手話について学んだ後、あいさつや部活の手話での表し方を教えていただきました。

また、聴覚障害者の生活についてDVDを鑑賞して理解を深め、最後に自分の名前を指文字で練習しました。



手話で簡単なあいさつを練習する生徒たち

講師の土筆さん(左)から「サッカー」の手話を学ぶサッカー部の生徒



手話を積極的に学んでいた吉田滯冬さんは「テレビで見たことのある手話もあれば、今日初めて知った手話もあった。これから聴覚障害者の人たちに会う機会があれば、手話でコミュニケーションをとってみたい」と話してくれました。

秋の大名庭園で幽玄な世界

かんら薪能



宝生流かんら薪能が9月20日、名勝楽山園の特設舞台で上演されました。

今回は、宝生和英さんや辰巳満次郎さんらの能「黒塚」のほか、町発足60周年を記念した辰巳孝弥さんと辰巳大二郎さんの舞囃子「小袖曾我」や野村萬斎さんらの狂言「蝸牛」など豪華でめでたい演目となりました。



能「黒塚」



狂言「蝸牛」

500人の観客は、涼しい夜風に吹かれながら、趣深い世界を堪能しました。

風情を楽しむ 御殿のお月見会



名勝楽山園では、中秋の名月の9月13日に「第8回御殿のお月見会」が開かれ、約500人が訪れました。

月は雲に隠れ、曇る名月となりましたが、来園者は、カップろうそくが並びライトアップされた庭園で、月見団子や甘酒などを味わい、秋の夜を満喫しました。

凌雲亭では羽衣会、かんら篠笛の会の皆さんによる仕舞や演奏が、梅の茶屋では箏の葉会の皆さんによる箏曲の演奏が行われ、大名庭園に優美な時間が流れました。

新井拓人さん（福島小5年）は「毎年来ている。月は見えなかったけれど、輪投げができてとても楽しかったです」と話してくれました。



「楽山園友の会」の皆さんによる子どもコーナーでゲームを楽しむ子どもたち

イーグルスが制す 夏季少年野球大会



第41回甘楽町夏季少年野球大会が8月17日に甘楽野球場で開かれ、新屋イーグルス（井澤将勝監督・野口 駈主将）が優勝しました。試合結果、個人賞は次のとおりです。（敬称略）

- 優勝 新屋イーグルス（左写真）
- 準優勝 小幡ロイヤル 第3位 福島ガッツ
- 最優秀選手賞 新井理仁（新屋イーグルス）
- 殊勲賞 岡部煌将（新屋イーグルス）
- 敢闘賞 富岡大駈（小幡ロイヤル）
- // 新井拓人（福島ガッツ）

全日本マスターズ陸上400mリレーで優勝！三木さん



三木秀雄さん（金井・左写真）は、9月13～16日に正田醤油スタジアム群馬（前橋市）で開かれた第40回記念国際・全日本マスターズ陸上競技選手権大会に出場し、男子M70（70～74歳）クラスの4×100mリレー（58秒33）で優勝しました。

国際大会にも出場し、活躍している三木さんは現在73歳。「継続は力なり」と週6回のトレーニングを続け、日々の健康管理にも気を配っています。三木さんは「高齢者が頑張っている姿を町民に届け、年配の人を元気にしたい。『75歳の時にハードルで日本一』と『世界大会で個人でメダルを獲得』を目標に頑張れるだけ頑張りたい」と意気込みを話されました。

関東陸上・十種で5位 富田さん

富田 翔さん（小川・順天堂大学4年）は、8月23～25日に正田醤油スタジアム群馬（前橋市）で開かれた第92回関東陸上競技選手権大会に出場し、男子十種競技（100m・走幅跳・砲丸投・走高跳・400m・110mH・円盤投・棒高跳・やり投・1500mを2日間で競技）の総合得点5,996点で5位に入賞しました。

同大会に3年ぶりに出場した富田さんは「地元開催の関東大会に出場できうれしく思います。ケガの影響もあり、一時は競技が続けられるか不安でしたが、学生最後の大会を楽しく悔いなく競技できました。今まで支えていただいた指導者や友人、そして家族に感謝しています」と話していました。



最終競技1500mで先頭を走る富田さん

生涯スポーツの振興に尽力

群馬県の生涯スポーツ功労者と生涯スポーツ優良団体の表彰式が9月6日、県庁正庁の間で開かれました。

これは地域や職場において、地道な活動を継続し、生涯スポーツの健全な普及や発展に貢献した個人、団体を県知事が表彰するものです。

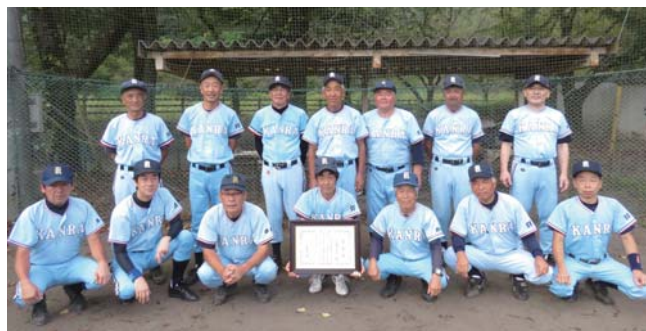
町からは1個人、1団体が栄えある賞を受賞しました。



生涯スポーツ功労者

山田 勇さん（白倉）

陸上競技の普及・振興に尽力され、後進の育成・各種大会などの運営に貢献されました。現在も甘楽中陸上部コーチとして生徒の指導にあたり、また、選手としても活躍されています。



生涯スポーツ優良団体

甘楽クラブ（吉田政和代表）

野球愛好者が集まってチームを構成し、日ごろの練習に加え、地域の野球大会に積極的に参加するなど、長年にわたり町の軟式野球の普及と生涯スポーツの振興に貢献されました。

また、自主的なグラウンド整備など、施設の維持管理にも協力・貢献されています。

町民体育大会開催!



第61回甘楽町体育大会の支部対抗種目が8月25日と9月1日に町内各競技会場で行われ、熱戦を繰り広げました。成績は下表のとおりです。

支部対抗種目成績表 () 内は得点数

種目	種目別順位			
	優勝	準優勝	第3位	第4位
バレーボール女子	福島(3)	小幡(2)	新屋(1)	
バレーボール男子	福島(2)	小幡(1)		
ソフトボール	福島(3)	小幡(2)	新屋(1)	
卓球	新屋(3)	小幡(2)	福島(1)	
ソフトテニス	福島(3)	小幡(2)	新屋(1)	
剣道	福島(3)	小幡(2)	新屋(1)	
陸上男子	福島(8)	新屋(6)	小幡(4)	秋畑(2)
陸上女子	福島(8)	小幡(6)	新屋(4)	秋畑(2)
綱引き	福島(4)	小幡(3)	新屋(2)	秋畑(1)
総合	福島(35)	小幡(24)	新屋(19)	秋畑(5)

総合優勝は
33年連続福島支部



8/25 球技・剣道の部



ソフトテニス

9/1 陸上競技・綱引き



↑力強い選手宣誓を行った福島支部の飯塚美月さん(写真左)と飯塚雪未さん



バレーボール



剣道



中学生男子100m



男女ムカデ競走



綱引き



↑群馬ヤクルト販売(株)との「地域づくり連携協力に関する協定」に基づく最初の取り組みとして、協賛品を提供していただきました

『いきいきクラブ活動紹介』では町内で活動する文化および
体育協会登録団体のクラブ活動を紹介します。

甘公書道愛好会



- ◆代表者 高橋静江(福島)
- ◆指導者 横尾隆雲(富岡市)
- ◆会員数 5人
- ◆設立年 平成6年



昨年の産業文化祭出品作品

活動内容

月2回(第2・4金曜日)の午後7時30分から9時まで、町公民館で横尾隆雲先生の指導のもと、書道を学んでいます。お手本を見ながら練習したものを毎月提出します。

毛筆の奥深さを学びながら、目標に向かって練習に励んでいます。

今後の予定・目標など

毎年11月の産業文化祭出品に向けて準備をしています。また、松雲会の書展や誌上展などにも出品しています。

さらに上の級・段・師範を目指して、日々鍛錬していきます。

クラブの特徴

現在は、女性4人・男性1人が熱心な先生と和やかに楽しく活動しています。

字を書くことが好きな人が集まり、さまざまな書に触れて感性を磨き、お互いに切磋琢磨しながら、気持ちをリフレッシュさせてくれるひとときを過ごしています。

住民の皆さんに一言

忙しい毎日の中で、心を落ち着かせてくれる書道を一緒に学びませんか。

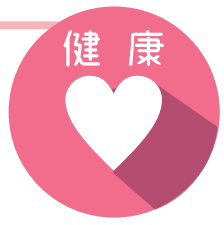
興味のある人は、活動日に一度見学にお越しいただくか、高橋代表(☎74・2426)までご連絡ください。お待ちしております。



今年も11月1～3日に文化会館で展示します(写真は
昨年作品)



教室では先生が添削し、上達へのポイントを指導



管理栄養士の健康アドバイス

カフェインの効果と副作用

■ここに甘茶健康課保健係 ☎(67)76555 内線631・632

カフェインはコーヒーや紅茶などに含まれる苦み成分で、神経興奮作用や疲労回復効果があります。

適度な摂取はリラックス効果がありますが、摂りすぎると命に関わる可能性があります。

成人の目安はコーヒー3杯

下表1は身近な飲料のカフェイン量です。下表2はカナダ保健省が設けている1日当たりの安全な摂取基準値です。現在、日本ではカフェイン上限量の設定がなく、各国の値を参考値としています。未成年の13歳以上では体重1kg当たり2.5mgです。例えば15歳男子(平均体重約56kg)の場合、1日の摂取基準量は140mg、エナジードリンクでは1本が目安です。成人は400mgで、コーヒー3杯程度、エナジードリンクでは2〜3本です。



(表1) カフェイン含有量 (mg)

飲物の種類	100ml当たり	目安量
エナジードリンク・栄養ドリンク	15~50	18~142(1本当たり)
コーヒー	60	120(200ml/杯)
紅茶	30	60(200ml/杯)
煎茶	20	100(500ml)
ほうじ茶		
ウーロン茶		
コーラ	8	40(500ml)
ココア		16(200ml/杯)

※エナジードリンクは4種についての成分値(「日本食品標準成分表2015年版(七訂)」から引用)

カフェイン中毒に注意

カフェインは代謝されるまでに4〜6時間かかりますが、この間にカフェインを摂り続けると、頭痛、吐き気、心拍数の増加、不眠、下痢、手足の震えなどがあり、嘔吐や意識障害といった急性中毒症状を引き起こすことがあります。

カフェインはエナジード

(表2) 1日の摂取基準量 (mg)

4~6歳	45
7~9歳	62.5
10~12歳	85
13歳以上	体重1kg当たり2.5
妊婦・授乳婦	300
成人	400

※カナダ保健省より



リンクや栄養ドリンクだけでなく、サプリメント、ガムなどにも添加されているので、これらを複合して摂ると多量摂取につながります。仕事や勉強のための眠気覚ましや集中力アップのために、カフェインを摂りすぎないようにしましょう。



連載 No.112

きらきら☆かんら 駐在所だより

ストップ!

薬物乱用

2018年に国立精神・神経医療研究センターが全国の中学生を対象に実施した「薬物乱用」についての意識調査結果が公表され、2016年の調査時より「少々なら構わない」「全く構わない」と薬物乱用を肯定する回答が

大麻	1.5% ↓ 1.9%
覚醒剤	1.2% ↓ 1.5%
危険ドラッグ	1.1% ↓ 1.3%

と増加する結果となりました。

近年社会問題となっっている少年の薬物使用。その背景には、ネットなどに薬物を肯定する情報が氾濫していることや海外で大麻が合法化される動きがあること



福島駐在所 木嶋 徹さん

が、少年の意識に何らかの影響を与えている可能性は否定できません。

薬物使用経験を持つ少年には「学校が楽しくない」「悩みを相談できない」などの共通項がみられ、家庭や学校における孤立感・薬物の誘いを断れないなどの特徴を示唆しています。

薬物使用は犯罪です!



一度使用すると自らの意思で止めることは困難です。自分を守るためにも周囲で薬物を使用している人がいれば必ず通報してください。



甘楽町図書館

開館 午前9時～午後7時
☎(70)4660
✉rarakanra@town.kanra.lg.jp

▶お知らせ

【10月の休館日】※14日(月)は開館します。
7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)

▶2019読書週間

期間 10月27日(日)～11月9日(土)

▶今年も開催 古本市！

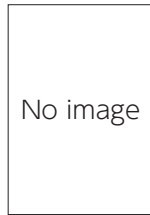
古い図書や雑誌を無料で配布します。
期間 10月25日(金)～27日(日)
時間 午前9時～午後6時
場所 ら・ら・かんら1階 視聴覚室・ロビー
配本冊数 1人5冊まで ※予定冊数で終了

▶読み聞かせ 秋のおはなし会

「甘楽町読み聞かせの会」によるおはなし会を行います。

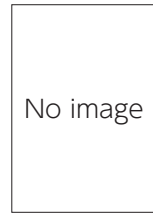
日時 10月12日(土)午後2時～(1時間半)
場所 ら・ら・かんら2階 研修室
内容 ペープサート「どうぞのいす」、パネルシアター「3びきのくま」、工作「かわいいプラバンクリップをつくろう」、絵本と紙芝居

NEW▶▶ 図書館に新しく入った本



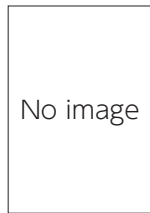
久坂部 羊 著／朝日新聞出版
老父よ、帰れ

修羅場?恩返し?「認知症介護小説」



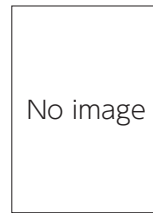
奥田 英朗 著／新潮社
罪の轍

サスペンス・ミステリー小説



中央公論新社
孤絶―家族内事件
読売新聞社会部 著／

頻発する痛ましい事件の底流にあるもの



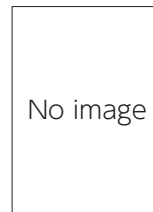
全国農業高等学校校長協会 監修／家の光協会
農業高校へ行こう！

今、農業高校がアツイ！



谷川 俊太郎 訳／B1出版
ジョン・バーニング作
ガンピーさんのサイ

ジョン・バーニング 最後の作品



山崎 聡一郎 著／弘文堂
こども六法

きみを強くする法律の本



[お誕生おめでとう]

「お誕生欄」は印刷版の広報かんに掲載しています



◎お名前は常用漢字・現代かなを使用させていただきます。

◎戸籍の欄に掲載を希望されない人は届出の際に窓口にお申し出ください。

[お悔やみ申し上げます]

「お悔やみ欄」は印刷版の広報かんに掲載しています

8月16日～
9月15日届出
(敬称略)

世帯	5,057 (+2)
人口	13,141 (△7)
男	6,514 (△11)
女	6,627 (+4)

8月31日現在
(前月末比)



小澤 ^{りく} 吏玖 くん (2歳・平成29年8月9日生まれ)

小澤昂平さん・美貴さんのお子さん (金井)

りくくんは金井駐在のアイドル担当として、毎日活躍しています。

最近は言葉も覚えてきて、乗用車を見て「ププー」、トラックを見て「デッカイ」、パトカーを見て「ピーポー」などと興味を持って覚えてくれています。

これからもお外で元気に遊ぼうね!!

いたずらは、ほどほどに……

広告



広報かんら

■編集・発行
〒370-2292
ホームページ

甘楽町(総務課行政係 内線214) メールアドレス gyousei@town.kanra.lg.jp
群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡161番地1 TEL.0274-74-3131(代) FAX.0274-74-5813(代)
<http://www.town.kanra.lg.jp/> ■印刷 朝日印刷工業株式会社